

クルマのガジェット Best 3

18からクルマに乗り始めてはや37年かぁ。

通勤・買い物にほぼ毎日乗っているので、私にとっては第2の家のようなもの…はチト言い過ぎだが、快適に過ごしたい場所ではある。今回紹介するのは、クルマに乗せているガジェット3つ。うちの車のダッシュボードは平面部分が極端に少なく、3つとも設置には苦勞しています。

その1. ドライブレコーダー

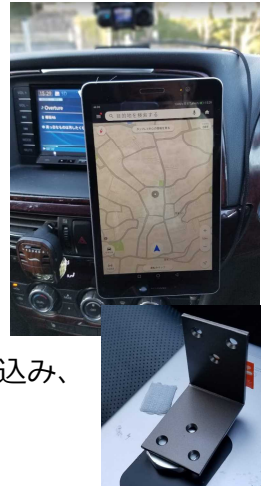
ドライブ中の景色を残したくて買い始めて早4台目。吸盤で前面の窓ガラスに取り付ける仕様が一般的だが、振動や経年で落ちてくることがあったり、視界の邪魔に感じるようになって、ダッシュボードに置いている。ゴムの台座に角バンド金具を接着し、その上に本体を接着している。あと、上部に光よけも付けている。



その2. タブレット

LINEの連絡や古くなったカーナビの代わりとして。また色々気になることを検索するために情報端末は必須ですな。運転中の操作となるのでスマホは小さすぎてNG。タブレットということになるが、今度は置き場所や固定方法に難が生じます。

現在のカーナビの前に置いてしまえば良いのですが、バックモニターを兼ねているので、前をふさぐわけにもいかず…。これは本当にいろいろな方法を試したのですが、決定打がありません。現在はためのL字金具に強力磁石を付け、送風口のすきまに差し込み、鉄板を貼ったタブレットと接着しています。



その3. 居眠り防止装置

これはレアアイテム。視線を常に監視して、目を閉じたりよそ見時間が長いと、ものすごい大音量のアラートが鳴るといふ代物だ。1万円ほどしたが、こういったガジェットが必要に感じるということは、そういうことがあったということだ。

これも置き場所に困る。顔の正面付近で計測可能な距離が決まっているので、メーター盤の手前あたりに設置するしかないのだが、うちの車はここでも平面が少なく苦勞している。また逆光時は誤動作をしてアラート鳴りまくりということもあり、昼間は向きをずらしてチェックさせないようにしたい。こんな要望を満たすために、傾きが変えられる電子ペンホルダーを台座に流用して使用している。

